

浜松の自慢テーマ 児童絵画展示準備

エネジン本社で

LPガス販売のエネジンが、浜松市内の小学生から浜松にまつわる絵を募る企画の作品展示準備が21日、同市中区のエネジン本社であった。障がい者支援施設のNPO法人トータルケアセンター（北区）の利用者も参加し、作業を手伝っ

作品をファイルに挟む
施設利用者＝浜松市中
区のエネジン本社で



た。

同企画は、子どもたちに地元に興味を持ってもらいたい、地域の活性化につなげたいと始まり、今回が8年目。市教委の後援を受け、公立小学校の夏休みの選択

課題の一つとして、「みんなに届けたい浜松の自慢」をテーマに絵画作品を募集した。投票で選ばれた作品は県内の杏林堂薬局の一部店舗で販売するお菓子のパッケージに採用される。

この日は、市内の杏林堂薬局で10月16日から始まる応募作品の展示に向け、トータルケアセンターの利用者3人と支援員が、応募作品567点を丁寧にファイルに挟んだ。施設支援員の安間千波さんは「普段と違う場所で、違う作業をすることは、施設の利用者にとって気分転換につながるのによかった」と話した。

（小林颯平）